

健康生活お役立ち新聞

湘南版

2019年12月

No.48

発行所 (有)エフ.アンド.ユアライフ 〒253-0084 茅ヶ崎市円蔵370-20 電話(0467)58-5678

「血液内科」の医師は「スーパードクター」

「血液内科」では、徹底した専門医療だけを行なっているイメージをもっている人が多いようですが、患者をあらゆる面から一貫してサポートしている診療科として考えることもできます。

専門治療での悩み

医療の世界では、診療科ご

とに高度な専門化が進み、現在では、一般でも各領域の専門治療が受けられるようになりました。

特に大きな医療機関（大学病院や総合病院など）では、「この病気は当診療科で担当しますが、その症状はあちらの診療科に診てもらってください」という場面に遭遇することは、そこまで珍しいことではなくなりました。

一人の患者に対し、各診療科の専門医が協力し合って分野担当していくことは、現代医療の大きな利点であり、患者の安心感も大きなものになるといえます。

一方で、どの診療科の医師

を「主治医」として考えてよいのかや、そもそも病院へ行く際に診療科を自分自身では選べず、専門的すぎることを懸念したり、その病気の専門治療が終わると、ほかの治療が残っていても、他科へ移されることに悩まれる人もいます。

しかし、専門診療を実施していながら、他科に引継ぐことはほとんどなく、一貫して担当していく診療科もあります。それは「血液内科」です。

血液の病気といえ

血液は、酸素を運ぶ「赤血球」や、止血のバランスを制御する「血小板」、抵抗力の

働きをする「白血球」などから構成されています。

赤血球が多ければ「血栓症」、少なければ「貧血」になりやすく、動悸・息切れ、立ちくらみ・ふらつきなどが貧血の症状です。

血小板の異常では、あざがでやすかったり、血が止まりにくくなります。

白血球の病気といえば、「白血病」が有名でしょう。

血液は体の隅々まで流れているので、当然、人間に及ぼす影響も大きいのです。

新薬の誕生で生存率が飛躍的に向上

慢性期 症状を認めないことが多く、ほとんどがこの時期に診断される

移行期 慢性期と急性転化期との間に位置し、病気のコントロールが難しくなる

急性転化期

血液細胞の分化する能力が失われ、急性白血病と類似した状態。この時期になると、慢性期と同じ治療で病勢をコントロールすることが困難となり、造血幹細胞移植を検討する必要があります。

一貫した治療の必要性

血液内科で治療を行なう疾患には、代表的なものとして「急性／慢性の白血病（骨髄性・リンパ性）」「骨髄異形成症候群」「多発性骨髄腫」「再生不良性貧血」「悪性リンパ腫」などがあります。

このような疾患は、診断から治療まで一貫して血液内科で対応することがほとんどです。退院後の外来でも、比較的長期のフォローが必要になります。

るからです。必然的に、医師はその患者との関わりが深くなります。

いい換えると、一人の患者を支えるために、血液内科の医師は、幅広い医療知識や急変時における対応能力などをもちあわせていることが、必要不可欠な資質としてあげられます。

血液内科の医師は、総合診療医としても活躍できる「内科のスーパードクター」と考えられることができるのではないのでしょうか。

しかし現在では、この治療は、生涯にわたって継続する必要がありますとされています。

そのため、薬剤費のほか、軽度であっても継続的に発生する副作用などが、患者さまの負担になることが考えられ、社会全体の医療費の増大にも関わってきます。そこで、今、医学界では分子標的薬に関する臨床試験が実施されており、今後、この継続治療を中止できる可能性が期待されています。残念ながら現時点で臨床試験の明確な成績はまだ出ていませんが、今後の慢性骨髄性白血病に対する治療において、新たな段階を目指しているといえます。

以前は極めて予後不良だった慢性骨髄性白血病ですが、近年は内服薬による通院治療で長期生存が可能になっています。

自覚症状が乏しい血液腫瘍ですので、健康診断や定期検査の採血で『異常』を指摘された方、しばらく血液検査をされていない方などは、お気軽に当院へご相談ください。

■湘南東部総合病院
☎0467-83-9111
茅ヶ崎市西久保500
<http://www.furai-g.or.jp/toubu/>

取材協力／湘南東部総合病院

慢性骨髄性白血病とその治療進歩

血液内科 藤原裕介 医師

茅ヶ崎市にある湘南東部総合病院の「血液内科」では、慢性骨髄性白血病などの治療を行なっています。同院の藤原裕介医師に、この病気の原因や病期、治療薬の現状などについて解説いただきました。

（藤原医師）「慢性骨髄性白血病（Chronic Myelogenous Leukemia）は、骨髄増殖性腫瘍の一つです。血液の根幹

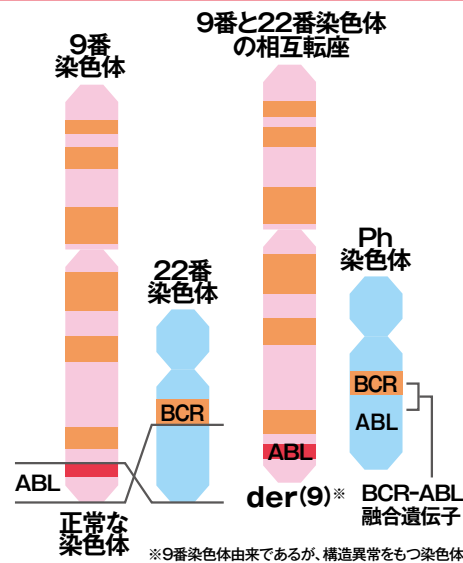
重減少、脾腫による腹満感などがあるらしいです。

異常な遺伝子の形成による発病

（続く）「原因の多くは、9番染色体と22番染色体の

藤原 裕介 医師
湘南東部総合病院 血液内科

●日本血液学会 専門医
●日本内科学会 認定医



医学講座 参加無料

日時 12月14日(土) 13:00~14:00

会場 湘南東部総合病院 東館1階 講堂

講師 湘南東部総合病院 血液内科 藤原 裕介 医師



血液の病気について ～頻度の多い症状... その原因が血液がんということもあります～

腰の痛みやだるさ、腎臓機能の悪化などの原因が、まれに「血液がん」場合があります。その一つが「多発性骨髄腫」で、がんが骨髄を占領して異常なタンパク質が作られ、全身の不調をきたす病気です。今回は身近な病気になってきたこの「血液がん」について解説します。



アクセス JR茅ヶ崎駅北口および茅ヶ崎市内各所より無料シャトルバス

お問合せ 湘南東部総合病院 ☎0467-89-3633(地域連携室) 茅ヶ崎市西久保500

次回予告

1月下旬開催予定

医学講座 参加無料

日時 12月16日(月) 14:00~15:00

会場 湘南さくら病院 1階 作業療法室

講師 湘南さくら病院 リハビリテーション科 嶋木 貴章 作業療法士



認知症の方への伝え方・聞き方 ～認知症の方への上手な接し方～

認知症を患っている多くの方は、話や物事を理解するのが難しいものです。では、なぜ話が難しくなるのでしょうか。話の聞き方などの実例を交えて、認知症の方との良いコミュニケーションのとり方を、現場のリハビリ療法士が具体的にお話します。



アクセス 茅ヶ崎駅、湘南台駅より神奈中バス「文教大学」下車、徒歩8分

お問合せ 湘南さくら病院 ☎0467-54-2255(代表) 茅ヶ崎市下寺尾1833

次回予告

1月27日(月) 14:00から開催

特集

入院も外来も

先進的なりハビリテーションで
地域医療に貢献

ふれあい平塚ホスピタル

リハビリテーションに定評がある「ふれあい平塚ホスピタル」には、50人以上の理学療法士・作業療法士・言語聴覚士が所属しており、入院・外来どちらにおいても、専門的で効果的なりハビリを提供しています。

回復期を担う病院として

団塊の世代が75歳以上となる2025年に向け、国は、高齢者が住み慣れた地域で自分らしい暮らしができるようにサポートする社会の仕組み（地域包括ケアシステム）の構築を進めています。

その中で、病院に求められているのは、役割を分担し、それぞれの持ち味を活かして地域を支えることです。

平塚市袖ヶ浜にある「ふれあい平塚ホスピタル」は、入院医療では回復期リハビリテーションなどを担う病院として、外来医療では地域住民のかかりつけの病院として、湘南西部の地域医療に貢献してきました。



充実した体制で365日、リハビリを提供している
＝ふれあい平塚ホスピタルにて

高次脳機能障害の改善を専門とする言語聴覚士の資格をもつ50人以上のスタッフが所属しており、1人の患者に対して、1日に2～3時間のリハビリを365日にわたって提供しています。

同院のリハビリスタッフは、次のように話します。「リハビリでは、できるだけ早く日常生活に復帰できるように、低下した機能を再び向上させる訓練を行います。」

『起き上がって歩く』といったことだけでなく、『入院生活の全てがリハビリ』と考えて、朝、起きた時のトイレ・洗顔・食事・着替えなどの訓練も行ないます。

退院後の生活を見据えた動作の練習をリハビリに取り入れるように、常に工夫しています。

さらにスタッフの中には、呼吸器系の疾患の治療に必要な知識をもった「呼吸療法士」が4人おり、高齢者に多い疾患の一つである「誤嚥性肺炎」などへの対応にも力を入れています。

外来でも専門的なりハビリを

湘南西部医療圏の
地域医療の担い手として。

入院

回復期
リハビリテーションなど

外来

かかりつけ医療
(紹介状不要)

リハビリテーション

ふれあい平塚ホスピタルの役割(イメージ)

一方、外来医療における同院の役割は、地域住民のかかりつけの医療機関として、日常的な治療を提供することです。

総合診療科／内科／外科／呼吸器内科／消化器内科／循環器内科／整形外科などがあがり、紹介状がなくても気軽に受診できます。

同院の外来医療の特徴も、やはりリハビリテーションにあります。入院だけでなく、外来でもマンパワーを活かし、専門的なりハビリを提供しています。

(同院スタッフ)「退院後もリハビリが必要な患者さまや、首・肩・膝・腰などの痛みといった『整形外科』の疾患の患者さまが、外来でリハビリを受けています。」

この地域で医療保険の外来リハビリを提供している病院は少ないので、私たちリハビリスタッフは、専門性を活かして、地域のニーズに役立てたいと考えています。

ふれあい平塚ホスピタルのリハビリに関するお問い合わせは、同院(☎0463・22・4105)「リハビリテーション科」までご連絡ください。

取材協力
ふれあい平塚ホスピタル

ふれあい平塚ホスピタル
☎0463-22-4105
平塚市袖ヶ浜1-12

外来診療
月～土曜日
午前 9:00～12:00
午後 14:00～17:00

平塚駅
バス・タクシー
高浜公園前
湘南海岸公園

作業療法学科の卒研発表会

茅ヶ崎リハビリテーション専門学校

今秋、茅ヶ崎リハビリテーション専門学校では、作業療法の歴史と考察(今野美優さん・佐藤もえさん)、表彰テーマに「アルツハイマー型認知症の意欲低下に対する作業療法実践の研究」「中年期ひきこもりに対する作業療法の可能性」が選ばれました。

来月2月実施の「作業療法士」国家試験にも、この努力が活かされることでしょう。

福祉資格を取得するために

ふれあい医療福祉研修センター

社会福祉士実習指導者講習会
社会福祉士の養成課程において、「相談援助実習」の単元では、講習を受けた「実習指導者」が実習現場で指導を行なわなくてはなりません。国が指定しているこの「実習指導者」の資格を取得する講習会が、茅ヶ崎で開かれます。

社会福祉士を目指す人の増加にともない、指導する側にも、資格が求められています。

介護福祉士実務者研修
介護についての知識・技術のスキルアップや、介護福祉士を目指している人のための研修です。介護福祉士の国家試験を受験するためには、次の要件が定められています。

- ・実務経験が3年以上
- ・介護福祉士実務者研修を修了

この研修は、働きながら学べる6カ月の通信教育(スクーリング7日間)です。

一般入試、いよいよ開始!

下田看護専門学校

東京・神奈川・静岡に広がる医療グループに属し、病院などの医療機関への有利な就職や、奨学金制度が充実している「下田看護専門学校」では、2020年度生(来春入学)を募集しています。一般入試の日程を紹介します。

◇第1回 一般入試

試験日……1月25日(土)
合格発表……2月5日(水)
◇第2回 一般入試
試験日……2月15日(土)
合格発表……2月26日(水)

願書などの請求は、同校HPの入力フォーム、またはお電話(☎0558・25522)11)でお申し込みください。

2020年度 下田看護専門学校
一般入試のお知らせ

	願書受付	試験日	合格発表	試験科目
第1回	1/6(月) 1/21(火)	1/25(土)	2/5(水)	・国語総合 ・基礎学力(計算)
第2回	1/28(火) 2/10(月)	2/15(土)	2/26(水)	・作文 ・面接

当校のメリット
・グループ医療機関などへの優先的な就職
・実績ある医療グループの奨学金制度 など

▼願書など資料請求、24時間受付中!
下田看護専門学校

下田看護専門学校
静岡県下田市柿崎289
(伊豆急下田駅からバス停「上の山」下車)
☎0558-25-2211
http://www.shimodakango.ac.jp

MAP
Shizuoka

講習会 社会福祉士 実習指導者講習会
1日目 2/1(土) 8:45～17:10
2日目 2/15(土) 9:00～17:15

会場 茅ヶ崎リハビリテーション専門学校別館3階「演習室」
定員 20名(12/20(金)までの申込み先着順)
受講料 8,000円(税込・テキスト代別途)

通信制 介護福祉士 実務者研修
2/1(土)～7/31(金)の6カ月間

スクーリング 計7日間(茅ヶ崎リハビリテーション専門学校別館3階「演習室」にて)
定員 30名(1/31(金)までの申込み先着順)
受講料 所有資格により金額が異なるので、個別にお問合せください
(例:ヘルパー1級…30,000円、資格なし…125,000円など)

ふれあい医療福祉研修センター
神奈川県茅ヶ崎市南湖1-6-11(茅ヶ崎リハビリテーション専門学校別館)
☎0467-84-0576
FAX:0467-84-5966
fureai-kensyu@fureai-g.or.jp

新湘南バイパス
茅ヶ崎駅 徒歩18分

茅ヶ崎リハビリテーション専門学校
作業療法学科 4年生
卒業研究発表会

テーマ「日本の作業療法の歴史と考察」
今野美優さん・佐藤もえさん

最優秀賞
受賞テーマ
「アルツハイマー型認知症の意欲低下に対する作業療法実践の研究」
「中年期ひきこもりに対する作業療法の可能性」

茅ヶ崎リハビリテーション専門学校では、医療や介護、福祉の現場で不自由さを抱える方たちに対し、しっかりと寄り添うことができるプロフェッショナルな「理学療法士」「作業療法士」「言語聴覚士」を育成しています。

理学療法学科／作業療法学科／言語聴覚学科
茅ヶ崎リハビリテーション専門学校
神奈川県茅ヶ崎市南湖1-6-11
☎0467-88-6611
http://www.crc.ac.jp

新湘南バイパス
茅ヶ崎駅 徒歩18分

茅ヶ崎市西久保 湘南地域の基幹病院

年間休日(121日+夏3日)・医療補助など充実した福利厚生も魅力!

① 看護師	② 看護補助	③ 送迎ドライバー	④ 電話オペレーター
8:30～17:30 9:30～18:30 17:00～翌9:00 夜勤専従も可能	7:00～16:30 8:30～17:30 10:00～19:00 17:00～翌9:00	8:30～17:30 または 6:45～21:00 のうち5.5～8時間	9:00～17:00 8:00～16:30 8:00～13:00
25万0000円 (22万円+各種手当 *専門学校卒 経験3年の例)	16万2500円以上 (一律調整手当含む)	1,020円～ 1,200円	1,020円～

待遇 社会保険完備、交通費支給(上限5万円)、ユニフォーム支給、車通勤可(職員駐車場有)、無料送迎バス有(茅ヶ崎駅・寒川駅・香川駅)、保育所など
昇給年1回、賞与年3回、退職金制度、各種手当(皆勤・夜勤・家族など)、研修制度 ほか

医療法人社団 康心会
湘南東部総合病院
〒253-0083 茅ヶ崎市西久保500
☎0467-83-9111
http://www.fureai-g.or.jp/toubu/

応募 ますはお電話でご連絡ください。必要書類や面接日程などをお伝えいたします。

今月のイチオシ
求人
Recruit Information

夢、広がる。
仕事、見つかる。
私、頑張る。

正社員 パート 未経験歓迎
年齢不問 各種手当有 独身寮有

健康生活お役立ち新聞

湘南版

2019年12月

No.48

発行所 (有)エフ.アンド.ユアライフ 〒253-0084 茅ヶ崎市円蔵370-20 電話(0467)58-5678



茅ヶ崎新北陵病院
中谷 速男 院長

高齢者が心不全を起さないためには、何をしなければよいですか？
(中谷院長・以下同)「すでに心臓を悪くする高血圧・糖尿病・肥満などをお抱えでしたら、心臓を守る意識をもち、生活習慣の改善や適切な薬物療法などで基礎疾患をコントロール

茅ヶ崎新北陵病院(茅ヶ崎市行谷583の1) ☎0467・53・4111
11)の中谷速男院長に、日本で患者数が増加している「心不全」に関する検査や診断、予防について伺いました。

〈取材協力〉

心臓を長持ちさせるコツ

茅ヶ崎新北陵病院 中谷速男 院長

「病院長が伝授します」

高齢者が心不全を起さないためには、何をしなければよいですか？
(中谷院長・以下同)「すでに心臓を悪くする高血圧・糖尿病・肥満などをお抱えでしたら、心臓を守る意識をもち、生活習慣の改善や適切な薬物療法などで基礎疾患をコントロール



茅ヶ崎中央病院
眼科
吉川 麻里 医師

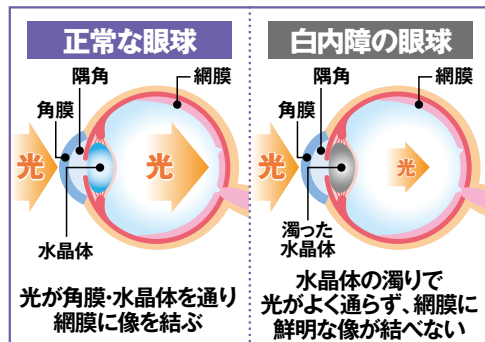
「白内障は、目の中にある「水晶体」が混濁して、ものが見えにくくなる病気です。」
人間の目は「カメラ」と似た構造をしています。目に入った光は、水晶体(カメラでいう「レンズ」)を通過したのち、網膜(フィルム)に焦点を結びます。水晶体が濁ると、網膜に鮮明な像が結ばない

茅ヶ崎中央病院(JR茅ヶ崎駅徒歩5分) ☎0467・86・6530)の眼科・吉川麻里医師に、白内障の治療についてお話を伺いました。

茅ヶ崎中央病院・眼科 吉川麻里 医師

白内障手術のタイミングとその考え方

取材協力



白内障は、目の中にある「水晶体」が混濁して、ものが見えにくくなる病気です。人間の目は「カメラ」と似た構造をしています。目に入った光は、水晶体(カメラでいう「レンズ」)を通過したのち、網膜(フィルム)に焦点を結びます。水晶体が濁ると、網膜に鮮明な像が結ばない

「カメラレンズ」が濁り、見えにくくなる病気が「白内障」

白内障は、目の中にある「水晶体」が混濁して、ものが見えにくくなる病気です。人間の目は「カメラ」と似た構造をしています。目に入った光は、水晶体(カメラでいう「レンズ」)を通過したのち、網膜(フィルム)に焦点を結びます。水晶体が濁ると、網膜に鮮明な像が結ばない

Q. 白内障の手術はいつ頃に行なうものなのですか？
A. 白内障は、進行して日常生活に不自由を感じている場合、手術が必要になります。タイミングについては、基本的に白内障の進行によって生活に支障を来した時点で考えています。「自分の足で歩いて通院できて、自分の手で点眼薬がつけられるうちに手術を」というのも、超高齢社会における一つの考え方

Q. 白内障の手術というのは多いものなのでしょうか？
A. はい。私は、茅ヶ崎中央病院で20年以上にわたって眼科の診察をしています。現在、当院には近隣医療機関から年間約900件のご紹介を頂いており、白内障手術は年間約1600件を数えます(2018年実績)。

医学講座 参加無料

日時 12月20日(金) 14:00から
会場 湘南ふれあいの園 2階 ラウンジ

茅ヶ崎中央病院
消化器内科・消化器外科
講師 蔭田 勝見 医師



最新の医療機器による 最新の消化器疾患の診断と治療

来春、診療機能を強化した新病院に生まれ変わる当院では、内視鏡検査や内視鏡下での治療も可能になります。これらを含めた最新の治療と、今後の展望について紹介いたします。



アクセス JR茅ヶ崎駅北口より徒歩5分

茅ヶ崎中央病院
☎0467-86-6530(代表)
茅ヶ崎市茅ヶ崎2-2-3

次回予告

1月27日(月) 14:00から開催
【講師】眼科 呉竹容子 医師
「小児の視力と知っておきたい眼の知識」

医学講座 参加無料

日時 12月17日(火) 14:00~15:30
会場 茅ヶ崎新北陵病院 2階 多目的室

茅ヶ崎新北陵病院
講師 森 昭子 看護師

「らくらく介護」を学びませんか?~在宅介護の豆知識と実践~

病気を抱えている家族がいるご家庭では、闘病者ご本人以外のご家族さまも、健康を維持していくことがとても大切です。今回は、おむつ交換や乗り降り動作の際に、腰を痛めずに行なう方法などを実践形式でお伝えします。皆さま是非、動きやすい服装でご参加ください。



アクセス 湘南ふれあいの園から無料シャトルバス

茅ヶ崎新北陵病院
☎0467-53-4111(担当 香川)
茅ヶ崎市行谷583-1

次回予告

1月28日(火) 14:00から開催(予定)